

32

午後の部

試験問題	試験時間
100~200	13時45分~16時20分

● 指示があるまで開かないこと。

<注意事項>

1. 問題の数

試験問題は100~200まで101問である。

2. 受験地、受験番号、氏名の記入方法

注意事項を読み終わったら、まず受験地、受験番号、氏名を文字と数字で記入する。次に答案用紙右側の受験地、受験番号の該当する○をマークする(塗りつぶす)。なお、記入にあたっては次の例を参考のこと。

(例) 受験地・東京都、受験番号・00027、氏名・栄養花子の場合

午後

受験地	東京都	受験番号	0:0:0:2:7
氏名	栄養花子		

受験地	北海道	宮城県	東京都	愛知県	大阪府	岡山県	福岡県	沖縄県			
	○	○	●	○	○	○	○	○			
受験番号	万	●	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	千	●	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	百	●	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	拾	○	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
壹	○	①	②	③	④	⑤	⑥	●	⑧	⑨	

### 3. 解答方法

解答方法は次のとおりである。

- (1) (例1)の問題では(1)から(5)までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に対する答えを1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例1)の質問には2つ以上マークした場合は誤りとする。

(例1)

201 管理栄養士の名称を用いて業務を開始できると定められている日である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 合格発表日
- (2) 合格証書受領日
- (3) 管理栄養士免許申請日
- (4) 管理栄養士名簿登録日
- (5) 免許証受領日

正解は「(4)」であるから答案用紙の問題番号201の④をマークすればよい。

201	①	②	③	④	⑤
201	①	②	③	●	⑤

- (2) (例2)の問題では(1)から(5)までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に対する答えを2つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例2)の質問には1つ又は3つ以上マークした場合は誤りとする。

(例2)

202 管理栄養士名簿の登録事項に変更が生じた場合、訂正が必要なものである。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 氏名
- (2) 住所地
- (3) 本籍地都道府県名(日本の国籍を有しない者については、その国籍)
- (4) 勤務地
- (5) 出身校の所在地

正解は「(1)」「(3)」であるから答案用紙の問題番号 202 の①、③をマークすればよい。

202	①	②	③	④	⑤
202	●	②	●	④	⑤

- (3) (例3)の問題では(1)から(4)までの4つの選択肢があるので、そのうち質問に対する答えとして最も適切なものを1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例3)の質問には2つ以上マークした場合は誤りとする。

(例3)

**203** 管理栄養士に求められる専門職としてのあり方に関する記述である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 自らの幸福を追求する。
- (2) 人々の生活の質の向上を目指す。
- (3) 特定の関係者との協働を重視する。
- (4) 免許取得時の知識を維持する。

正解は「(2)」であるから答案用紙の問題番号 203 の②をマークすればよい。


203	①	②	③	④
203	①	●	③	④

#### 4. その他の注意事項

- (1) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し濃くマークすること、○の外にはみ出さないように注意すること。

良い解答の例…… ● (濃くマークすること。)

悪い解答の例……  (解答にならない。)

- (2) 答えを修正した場合は必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり  のような消し方などをした場合は、修正したことにはならないので注意すること。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモ等で汚したりしないよう特に注意すること。

100 「週3日休肝日にする」という行動目標を、1か月継続している男性への管理栄養士の支援である。トランスセオレティカルモデルに基づいた支援として、正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 行動目標について、家族に宣言するように勧める。
- (2) 毎晩の飲酒を続けることによる健康へのリスクを説明する。
- (3) 家に、アルコール飲料を置かないことを勧める。
- (4) 休肝日を守ることのメリットとデメリットを、一緒に考える。
- (5) お酒のエネルギー量を、調べてみるように伝える。

101 血圧が高めの高齢女性に、計画的行動理論を活用した減塩のための支援を行った。主観的規範を高めるための管理栄養士の発言である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 減塩調味料を使えば、簡単に食塩摂取量を減らせますよ。
- (2) メニューに食塩相当量を示している飲食店を紹介しますね。
- (3) 減塩を続ければ、健康診査の結果もよくなると思いますよ。
- (4) 工夫次第で、減塩した料理も、おいしく作れますよ。
- (5) ご家族も、あなたがずっと元気でいてくださることを願っていますよ。

102 イノベーション普及理論によれば、イノベーションの普及には、相対的優位性、適合性、わかりやすさ(複雑性)、試行可能性、可観測性の5つの条件が関係する。管理栄養士が新たに作成した離乳食メニュー集を、速やかに普及させるために、相対的優位性を活用した内容である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) メニュー集を使って試作した人の例を、SNSで公開する。
- (2) メニュー集を使った離乳食教室への参加を呼びかける。
- (3) よく使う調理器具で作れることをアピールする。
- (4) これまでの離乳食よりも、経済的に作れることをアピールする。
- (5) 時間のある時に作り置きし、保存する方法を説明する。

103 全国の女子高校生を対象に、メディアを活用してやせすぎに対する注意喚起を促す情報を発信することになった。やせすぎの予防効果が期待される情報発信の内容と提示方法の組合せである。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 全国の若年女性のやせの割合 ————— グラフ
- (2) やせすぎによる妊<sup>にん</sup>孕<sup>よう</sup>性への影響 ——— 解説文
- (3) 摂食障害の事例 ————— 漫画
- (4) 思春期外来のある医療機関 ————— マップ

104 妊娠初期の妊婦に対する栄養カウンセリングの初回面接である。行動変容の準備性を確認する管理栄養士の発言である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 今朝、朝食に何を召し上がりましたか。
- (2) 食事調査の結果をご覧になって、どう思われましたか。
- (3) ご家族は、食事について、どのようにおっしゃっていますか。
- (4) 今日お話した内容について、何か質問がありますか。

105 食事を食べる速さがとても速いと話す、営業職の男性肥満者に対する栄養カウンセリングである。管理栄養士が行動分析を行う際の質問である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 速く食べる時は、どのような時ですか。
- (2) どんな食べ物が、好きですか。
- (3) 人と一緒に食べる時にも、速いですか。
- (4) ゆっくり食べる時も、ありますか。
- (5) ゆっくり食べた時は、どんな気持ちですか。

106 毎回学校給食を残す A 子さんに、給食を完食することについて、考えを尋ねた。A 子さんの発言記録の中で意思決定バランスに関する発言である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 先生に褒められると思います。
- (2) 給食の献立が気になります。
- (3) 元気になると思います。
- (4) 無理して食べると気分が悪くなります。
- (5) 残すと友達が目気になります。

107 ストレスマネジメントには、問題焦点コーピングと情動焦点コーピングがある。仕事の忙しさがストレスとなり暴飲暴食になってしまうと話す、肥満の単身男性のストレスマネジメントである。正しいものの組合せはどれか。1つ選べ。

- (1) 肥満でない同僚から話を聞く。 ————— 情動焦点コーピング
- (2) 気晴らしに趣味の時間を持つ。 ————— 問題焦点コーピング
- (3) どんな日に食べ過ぎてしまうか、考える。 ————— 情動焦点コーピング
- (4) 職場以外では、仕事のことを考えないようにする。 ————— 問題焦点コーピング
- (5) 家族に悩みを聞いてもらう。 ————— 情動焦点コーピング

108 災害を想定して、校区ごとに防災ネットワークを設立することになった。地域のソーシャルキャピタルを高めるための、管理栄養士の働きかけに関する記述である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 校区ごとに、災害時に支援の優先度が高い人を把握する。
- (2) 自分の身は自分で守れるように、非常食の確保を促す。
- (3) 避難所運営訓練で、住民による炊き出しを指導する。
- (4) 校区外からの、救援物資の搬入ルートを確認する。

109 小学校において、1年生が正しく箸を使えるようになることをねらいとした、食に関する指導を実施することとなった。ねらいに合った環境目標である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) ランチルームに置く、箸のサイズの種類を増やす。
- (2) 自宅でも、正しく箸を使う児童を増やす。
- (3) 給食で、地場産物を活用した献立を増やす。
- (4) 縦割り給食で、1年生に箸の持ち方を教える上級生を増やす。
- (5) 箸の使い方のマナーを、知っている児童を増やす。

110 多忙で管理栄養士との面接の時間が取れないと話す、男性に対する減量のための支援である。食事内容のモニタリングとして、最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 定期的に、1日分の食事記録をファクシミリで送ってもらう。
- (2) 定期的に、1日の食事内容を電話で聞き取る。
- (3) 定期的に、1日分の食事の写真をスマートフォンで送ってもらう。
- (4) 定期的に、ホームページ上の半定量食物摂取頻度調査に入力してもらう。

111 独居の後期高齢者に対し、低栄養改善を目的とした訪問栄養指導を行った。実施記録内容と評価の種類のコラボレーションである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 訪問前の電話の会話記録から、学習者の準備性を \_\_\_\_\_ 企画評価確認した。
- (2) 訪問時の記録から、会話内容の理解度を確認した。 \_\_\_\_\_ 影響評価
- (3) 訪問前後の体重の変化から、学習者の低栄養改善 \_\_\_\_\_ 経過評価を確認した。
- (4) 一緒に料理を作った時の記録から、学習者の調理 \_\_\_\_\_ 結果評価技術を確認した。
- (5) 食料品の買い物の記録から、学習者のおおよその \_\_\_\_\_ 経済評価食費を確認した。

112 地域で、3回シリーズの調理を含む教室を実施した。栄養教育プログラムの形成的評価である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 開始前のスタッフ研修で、調理の難易度を確認した。
- (2) 初回の収支が赤字だったので、食材料費の妥当性を検討した。
- (3) 最終回の食材クイズで、学習内容の定着度を確認した。
- (4) プログラム終了後に、参加者の家庭での実践状況を調べた。
- (5) プログラム終了後に、年代別の出席率を算出した。

113 高校の水泳部監督から、部員全員の体組成を毎年モニタリングしているが、体格がよくなると相談され、部員の体作りを目的とする栄養教育に初めて取り組むことになった。栄養教育の評価デザインとして、実現可能性と精度から、最も適切なものはどれか。1つ選べ。

- (1) 平均体格の水泳部員1名をモデルケースとして栄養教育プログラムを実施し、教育前後の体組成を比較する。
- (2) 水泳部員全員に栄養教育プログラムを実施し、教育前後の体組成を比較する。
- (3) 水泳部員全員に栄養教育プログラムを実施し、教育前後の体組成の変化量を、前年同期間の部員全員の変化量と比較する。
- (4) 水泳部員全員を、栄養教育を行うグループと行わないグループにランダムに分け、教育後にグループ間で体組成の変化量を比較する。



114 個人の健康行動に作用する要因を生態学的モデルで捉えると、個人内、個人間、組織、地域、政策といった多層のレベルがある。大学生対象の適正飲酒の取組と、生態学的モデルの各レベルの組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 学生が、サークルの先輩から適度な飲酒量の話 \_\_\_\_\_ 個人内レベル  
聞いた。
- (2) 学生が、配布された急性アルコール中毒に関する \_\_\_\_\_ 個人間レベル  
パンフレットを読んだ。
- (3) 入学式の季節に、全学部で急性アルコール中毒防 \_\_\_\_\_ 組織レベル  
止のガイダンスを行った。
- (4) 大学構内での飲酒が、学則により全面的に禁止さ \_\_\_\_\_ 地域レベル  
れた。
- (5) 大学周辺の飲食店が、急性アルコール中毒防止の \_\_\_\_\_ 政策レベル  
ポスター掲示に協力した。

115 介護報酬、診療報酬に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 療養食加算は、入院基本料に加算できる。
- (2) 栄養マネジメント加算は、居宅サービス費に加算できる。
- (3) 栄養サポートチーム加算は、入院時食事療養費に加算できる。
- (4) 入院栄養食事指導料の算定対象に、がん患者が含まれる。
- (5) 在宅患者訪問栄養食事指導料の算定要件に、調理実技の指導が必須である。

116 臨床栄養に関わる用語とその説明の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) アドヒアランス \_\_\_\_\_ 治療への患者の積極的な参加
- (2) バリアンス \_\_\_\_\_ 情報開示に対する患者の権利
- (3) ターミナルケア \_\_\_\_\_ 重症度の判別
- (4) ノーマライゼーション \_\_\_\_\_ 治療の標準化
- (5) リスクマネジメント \_\_\_\_\_ 障がい者と健常者との共生

117 骨格筋量のアセスメント指標である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 肩甲骨下部皮下脂肪厚
- (2) 血中ヒスチジン値
- (3) 血清 CRP(C 反応性たんぱく質)値
- (4) 尿中アルブミン排泄量
- (5) クレアチニン身長係数

118 経腸栄養法に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 半消化態栄養剤は、脂質を含まない。
- (2) 成分栄養剤の窒素源は、たんぱく質である。
- (3) 半固形タイプの栄養剤は、胃瘻に使用できない。
- (4) 下部消化管完全閉塞時には、禁忌である。
- (5) 下痢が生じた場合は、投与速度を速める。

119 静脈栄養法に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 末梢静脈栄養法では、1日に2,000 kcalを投与できる。
- (2) 末梢静脈栄養法で投与できるアミノ酸濃度は、30%である。
- (3) 中心静脈栄養法は、1週間以上は実施できない。
- (4) 中心静脈栄養法の基本輸液剤には、亜鉛が含まれる。
- (5) 中心静脈栄養法は、在宅では実施できない。

120 食品が医薬品の薬理効果に及ぼす影響に関する記述である。□に入る正しいものの組合せはどれか。1つ選べ。

□ a □ であるワルファリンの薬理効果は、□ b □ を多量に含む食品を摂取することにより □ c □ する。

- |     | a    | b      | c  |
|-----|------|--------|----|
| (1) | 抗炎症薬 | ビタミン A | 増強 |
| (2) | 抗炎症薬 | ビタミン K | 減弱 |
| (3) | 抗凝固薬 | ビタミン A | 増強 |
| (4) | 抗凝固薬 | ビタミン K | 減弱 |
| (5) | 抗凝固薬 | ビタミン K | 増強 |

121 SOAP とその記載内容の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) S —— 低栄養状態である
- (2) O —— 血清アルブミン値 2.8 g/dL
- (3) A —— 家に帰りたい
- (4) A —— 嚥下調整食の指導
- (5) P —— 水を飲む時にむせる

122 薬剤とその適応疾患の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) エリスロポエチン製剤 —— 骨粗鬆症
- (2) HMG-CoA 還元酵素阻害薬 —— 胃食道逆流症
- (3) 抗 TNF- $\alpha$  抗体製剤 —— クローン病
- (4) ヒスタミン H<sub>2</sub> 受容体拮抗薬 —— 高 LDL-コレステロール血症
- (5) ビスホスホネート薬 —— 腎性貧血

123 肥満症に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 高度肥満症は、BMI  $30 \text{ kg/m}^2$  以上をいう。
- (2) 高度肥満症の治療には、外科療法がある。
- (3) 除脂肪体重の減少を目指す。
- (4) 超低エネルギー食(VLCD)は、600 kcal/日以下である。
- (5) VLCD による治療では、乳酸アシドーシスを生じやすい。

124 54 歳、女性。現体重 52 kg、標準体重 50 kg、事務員(軽労作)。合併症のない 2 型糖尿病と診断された。この患者の 1 日当たりの目標栄養量の組合せである。最も適切なものはどれか。1つ選べ。

- |     | エネルギー      | たんぱく質 | 脂質   |
|-----|------------|-------|------|
| (1) | 1,500 kcal | 60 g  | 40 g |
| (2) | 1,500 kcal | 80 g  | 60 g |
| (3) | 1,750 kcal | 60 g  | 40 g |
| (4) | 1,750 kcal | 80 g  | 60 g |

125 高カイロミクロン血症の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 炭水化物の摂取エネルギー比率は、30%E 以下とする。
- (2) たんぱく質の摂取エネルギー比率は、10%E 以下とする。
- (3) 脂質の摂取エネルギー比率は、15%E 以下とする。
- (4) n-3 系脂肪酸の摂取量は、制限する。
- (5) 食物繊維の摂取量は、制限する。

126 高尿酸血症の栄養管理および治療薬とその主な効果の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 十分に水分を摂取する ————— 尿酸産生抑制
- (2) 果糖の過剰摂取を控える —— 尿酸排泄促進
- (3) アロプリノール ————— 尿酸産生抑制
- (4) プロベネシド ————— 尿酸産生抑制
- (5) コルヒチン ————— 尿酸排泄促進

127 胃食道逆流症の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 高脂肪食の摂取を勧める。
- (2) かんきつ類の摂取を勧める。
- (3) 分割食を勧める。
- (4) コルセットの着用を勧める。
- (5) 食後すぐの仰臥位を勧める。

128 消化器疾患とその栄養管理の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 胃・十二指腸潰瘍 ————— 炭水化物制限
- (2) たんぱく漏出性胃腸症 ————— たんぱく質制限
- (3) C型慢性肝炎 ————— 鉄制限
- (4) 非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) —— 食物繊維制限
- (5) 胆石症 ————— 水分制限

129 腸疾患の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 過敏性腸症候群では、カリウムの摂取量を制限する。
- (2) 潰瘍性大腸炎では、エネルギーの摂取量を制限する。
- (3) 潰瘍性大腸炎では、葉酸の摂取量を制限する。
- (4) クロウン病では、脂質の摂取量を制限する。
- (5) クロウン病では、ビタミン B<sub>12</sub> の摂取量を制限する。

130 肝硬変の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 腹水がある場合には、エネルギーの摂取量を制限する。
- (2) 食道静脈瘤がある場合には、亜鉛の摂取量を制限する。
- (3) 高アンモニア血症がある場合には、脂質の摂取量を制限する。
- (4) 低血糖がある場合には、ラクツロースを投与する。
- (5) フィッシャー比低下がある場合には、分枝アミノ酸を投与する。

131 合併症のない男性高血圧症患者の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 飽和脂肪酸の摂取を勧める。
- (2) 食塩摂取量は、8 g/日とする。
- (3) アルコール摂取量は、エタノールで20~30 mL/日以下とする。
- (4) カルシウムの摂取量を制限する。
- (5) マグネシウムの摂取量を制限する。

132 60歳、男性。身長168 cm、体重65 kg(標準体重62 kg)。虚血性心疾患と診断された。この患者の1日当たりの目標栄養量である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) エネルギー 1,000 kcal
- (2) たんぱく質 40 g
- (3) 脂質 80 g
- (4) 飽和脂肪酸の摂取エネルギー比率 6 %E
- (5) 食物繊維 10 g

133 62歳、男性。身長170 cm、体重80 kg(標準体重63.6 kg)、管理職(軽労作)。糖尿病腎症と診断された。血圧145/91 mmHg、推算糸球体濾過量(eGFR)70 mL/分/1.73 m<sup>2</sup>、血清カリウム値4.5 mEq/L。微量アルブミン尿がみられる。この患者の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) エネルギー摂取量は、40 kcal/kg 標準体重/日とする。
- (2) たんぱく質摂取量は、1.2 g/kg 標準体重/日とする。
- (3) 炭水化物の摂取エネルギー比率は、70%Eとする。
- (4) カリウム摂取量は、1,500 mg/日以下とする。
- (5) 水分摂取量は、前日の尿量と同量とする。

134 CKD(慢性腎臓病)における成人の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) ステージ1では、カリウムの摂取量を制限する。
- (2) ステージ2では、たんぱく質の摂取量を制限する。
- (3) ステージ3では、食塩摂取量を7 g/日とする。
- (4) ステージ4では、エネルギー摂取量を25~35 kcal/kg 標準体重/日とする。
- (5) ステージ5では、たんぱく質摂取量を0.6 g/kg 標準体重/日未満とする。

135 透析患者の栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 血液透析では、たんぱく質摂取量を1.0 g/kg 標準体重/日とする。
- (2) 血液透析では、飲料水の摂取量を30 mL/kg 標準体重/日とする。
- (3) 血液透析では、カリウムの摂取量を制限しない。
- (4) 腹膜透析では、腹膜吸収エネルギー量を含めてエネルギー量を25 kcal/kg 標準体重/日とする。
- (5) 腹膜透析では、リン摂取量を2,500 mg/日とする。

136 内分泌疾患の病態と栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) クッシング症候群では、インスリン感受性が亢進する。
- (2) クッシング症候群では、カリウム制限食とする。
- (3) バセドウ病では、基礎代謝が亢進する。
- (4) バセドウ病では、たんぱく質制限食とする。
- (5) 橋本病では、血清総コレステロール値が低下する。

137 神経性やせ症(神経性食欲不振症)の症候である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 血清トリヨードサイロニン( $T_3$ )値の上昇
- (2) 高カリウム血症
- (3) 頻脈
- (4) 食行動異常
- (5) 活動量の低下

138 食物アレルギーに関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) バナナは、交差抗原を含む。
- (2) ヒスタミンは、アレルギー症状を抑制する。
- (3) 加熱処理により、アレルゲン性は減弱する。
- (4) 口腔粘膜の症状が、出現する。
- (5) アナフィラキシーショック時には、エピペン<sup>®</sup>を用いる。

139 がん患者の栄養管理に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 化学療法では、悪心が出現する。
- (2) 放射線療法では、食欲不振がみられる。
- (3) 外科療法では、低栄養のリスクがある。
- (4) がん悪液質では、除脂肪体重が減少する。
- (5) 早期がん患者は、緩和ケアの対象に含めない。



140 重症熱傷患者の入院翌日の病態と栄養管理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 基礎代謝が、低下する。
- (2) 血管透過性が、低下する。
- (3) 健常時より NPC/N(非たんぱく質カロリー窒素比)を低くする。
- (4) グルタミンを制限する。
- (5) 水分を制限する。

141 ガラクトース血症(I型)で除去すべき食品成分である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) グルコース
- (2) フルクトース
- (3) スクロース
- (4) マルトース
- (5) ラクトース

142 褥瘡に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 評価法には、DESIGN-R<sup>®</sup>がある。
- (2) 肩甲骨部は、好発部位である。
- (3) 十分なエネルギー摂取が、必要である。
- (4) 滲出液がみられる時には、水分制限を行う。
- (5) 予防には、除圧管理が有効である。

143 公衆栄養に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) フードセキュリティの達成を目指す。
- (2) 地域住民のエンパワメントを重視する。
- (3) 地域の特性を考慮した健康なまちづくりを推進する。
- (4) 健康格差の解消に向けた取組を行う。
- (5) 生活習慣病の治療を第一の目的とする。

144 最近の国民健康・栄養調査結果からみた成人の摂取量において、50歳以上が49歳以下よりも低いものである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 脂肪エネルギー比率
- (2) 鉄摂取量
- (3) 野菜類摂取量
- (4) 果実類摂取量
- (5) 魚介類摂取量

145 最近の国民健康・栄養調査結果における朝食の欠食率に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 1～6歳では、男女とも1%未満である。
- (2) 20歳以上では、女性が男性より高い。
- (3) 男性では、20～29歳が60歳以上より高い。
- (4) 女性では、15～19歳が20～29歳より高い。
- (5) 女性では、30～39歳が20～29歳より高い。

146 わが国の国民1人・1日当たり供給純食料の推移を図に示した。図のa～eに相当する食品の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

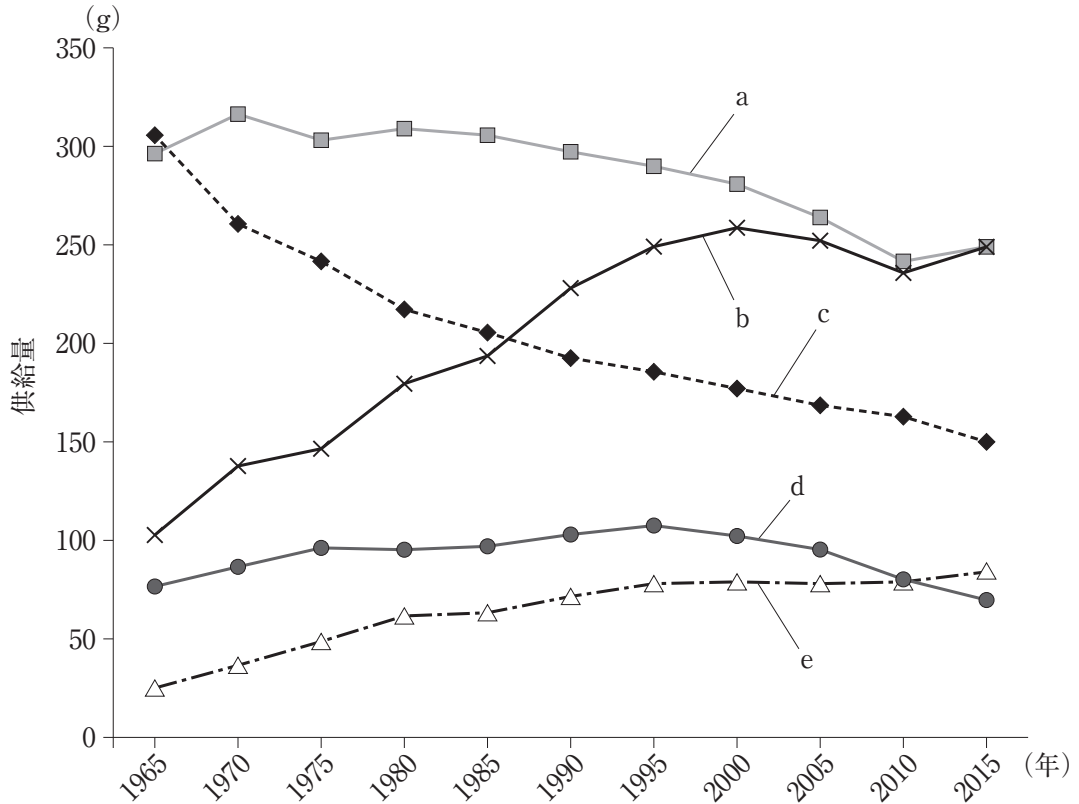


図 国民1人・1日当たり供給純食料の推移

- | a           | b       | c       | d       | e   |
|-------------|---------|---------|---------|-----|
| (1) 米       | 牛乳及び乳製品 | 野菜      | 魚介類     | 肉類  |
| (2) 米       | 肉類      | 牛乳及び乳製品 | 野菜      | 魚介類 |
| (3) 牛乳及び乳製品 | 野菜      | 米       | 肉類      | 魚介類 |
| (4) 野菜      | 肉類      | 魚介類     | 牛乳及び乳製品 | 米   |
| (5) 野菜      | 牛乳及び乳製品 | 米       | 魚介類     | 肉類  |

147 世界の健康・栄養問題に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 先進国・開発途上国ともに栄養障害の二重苦(double burden of malnutrition)の問題がある。
- (2) ヨウ素欠乏症は、増加している。
- (3) 5歳未満児死亡率は、増加している。
- (4) 年齢別身長を指標とした5歳未満児の発育障害は、増加している。
- (5) 成人の肥満(BMI 30 kg/m<sup>2</sup>以上)の割合は、減少している。

148 公衆栄養施策とその根拠法の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 生活習慣病の発生状況の把握 —— 健康増進法
- (2) 乳幼児の健康診査の実施 —— 医療法
- (3) 地域支援事業の実施 —— 高齢者の医療の確保に関する法律
- (4) 特別用途表示の許可 —— 食料・農業・農村基本法
- (5) 食品ロス統計調査の実施 —— 学校給食法

149 栄養士法に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 管理栄養士名簿は、厚生労働省に備えられる。
- (2) 栄養教諭の免許取得に関する規定がある。
- (3) 管理栄養士による食品の表示に関する監視の規定がある。
- (4) 栄養の指導について、栄養士の名称独占の規定がある。
- (5) 特定給食施設への管理栄養士配置の基準を定めている。

150 国民健康・栄養調査に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 実施時期は、毎年異なる。
- (2) 調査員は、厚生労働大臣が任命する。
- (3) 朝食の欠食は、問診により把握する。
- (4) 栄養素等摂取量は、調理による変化を考慮している。
- (5) 栄養摂取状況調査は、個人の習慣的な摂取量を把握する。

151 健康日本2 1 (第二次)の栄養・食生活に関する目標項目である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 適正体重を維持している者の増加
- (2) 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加
- (3) 野菜と果物の摂取量の増加
- (4) 共食の増加
- (5) 中学校における学校給食実施率の増加

152 国際的な公衆栄養活動とその組織の組合せである。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 難民キャンプに対する食糧支援 ————— 国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)
- (2) 農業生産性の向上 ————— 国連児童基金 (UNICEF)
- (3) NCDの予防と管理に関する グローバル戦略の策定 ————— 世界保健機関 (WHO)
- (4) 子どもの成長モニタリングの推進 ————— 国連世界食糧計画 (WFP)
- (5) 国際栄養会議 (International Conference on Nutrition) の主催 ————— 国際栄養士連盟 (ICDA)

153 集団を対象とした食事調査実施時の誤差に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 摂取量の平均値の精度は、調査人数の影響を受ける。
- (2) 日間変動の程度は、高齢者が若年者より大きい。
- (3) 季節変動は、偶然誤差に含まれる。
- (4) 過小申告は、偶然誤差に含まれる。
- (5) 過小申告の程度は、BMIが大きい者ほど小さい。

154 食事調査法に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 秤量記録法は、対象者の負担が小さい。
- (2) 秤量記録法は、1日で個人の習慣的な摂取量が把握できる。
- (3) 24時間思い出し法は、面接方法の標準化が必要である。
- (4) 陰膳法は、対象者の記憶に依存する。
- (5) 食物摂取頻度調査法は、他の食事調査法の精度を評価する際の基準となる。

155 日本人の食事摂取基準(2015年版)に基づいた集団の食事改善計画に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) エネルギーの摂取不足を防ぐために、エネルギー摂取量の平均値が推定エネルギー必要量(EER)を超えるよう改善する。
- (2) エネルギーの過剰摂取を防ぐために、BMIの平均値が目標とするBMIの範囲に留まるよう改善する。
- (3) 栄養素の摂取不足を防ぐために、推奨量(RDA)を下回って摂取している者の割合をできるだけ少なくするよう改善する。
- (4) 栄養素の過剰摂取を防ぐために、全員の摂取量が耐容上限量(UL)未満になるよう改善する。
- (5) 生活習慣病の予防のために、摂取量の平均値が目標量(DG)の範囲内に入るよう改善する。

156 保健統計に関する調査とそこから得られる情報の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 患者調査 ————— 患者の健康意識
- (2) 乳幼児栄養調査 ————— 幼児の朝食習慣
- (3) 家計調査 ————— 世帯ごとの食品群別摂取量
- (4) 国民生活基礎調査 ——— 1日の身体活動量
- (5) 学校保健統計調査 ——— 児童・生徒の生活習慣

157 A市では住民を対象とした健康診査を実施した結果、メタボリックシンドロームの者が増加していることがわかった。A市が、最初に取り組むべき目標である。

最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) ウエスト周囲長の基準値を超える者の割合を減らす。
- (2) 適切な質と量の食事を習慣的に摂取している者の割合を増やす。
- (3) 自己実現を図れる者の割合を増やす。
- (4) 栄養バランスの良い食事を知っている者の割合を増やす。

158 地域における行政栄養士による健康づくり及び栄養・食生活の改善の基本指針に基づいて、市町村(保健所設置市及び特別区を除く)の行政栄養士が取り組む具体的な内容である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 低出生体重児減少に対する取組
- (2) 高齢者の低栄養状況の把握
- (3) 食育推進ネットワークの構築
- (4) 健康危機管理への対応
- (5) 特定給食施設における栄養管理状況の把握

159 A市保健センターで企画する、男性の肥満者を対象とした生活習慣病予防教室のプロセス評価の指標である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 糖尿病の有病率
- (2) 肥満者(BMI 25 kg/m<sup>2</sup> 以上)の割合
- (3) 野菜の摂取量
- (4) 教室への参加率
- (5) 身体活動量

160 A市において、食育推進計画を第二次から第三次へと改定するために、行政が最初に取り組むべきものである。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 第三次食育推進計画の策定
- (2) 各組織における食育実施計画の作成
- (3) 第二次食育推進計画の評価
- (4) 生産者と市民の食育フェスティバルの開催

161 個人対応が必要な給食の提供と、管理栄養士が連携する他職種の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 保育所での離乳食の提供 ————— 介護支援専門員(ケアマネジャー)
- (2) 小学校での食物アレルギーへの対応 ——— 食品衛生監視員
- (3) 介護老人福祉施設での療養食の提供 ——— 理学療法士
- (4) 病院での特別メニューの提供 ——— 医師
- (5) 介護老人保健施設での経口による食事摂取の維持 ——— 健康運動指導士

162 給食経営管理におけるサブシステムと管理業務の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 栄養・食事管理 ——— 作業工程の確認
- (2) 食材料管理 ————— 食品構成表の作成
- (3) 品質管理 ————— 貯蔵食品の購入
- (4) 施設・設備管理 ——— 作業区域の区分
- (5) 人事・労務管理 ——— 利用者の年齢構成の確認



163 特定給食施設において、定められた基準に従い適切な栄養管理を行わなければならないと、健康増進法により規定された者である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 施設の設置者
- (2) 施設の施設長
- (3) 施設の給食部門長
- (4) 施設の管理栄養士
- (5) 施設の調理長

164 健康増進法に基づき、管理栄養士を置かなければならない特定給食施設である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 1回100食を提供する児童自立支援施設
- (2) 1回100食を提供する特別養護老人ホーム
- (3) 1回300食を提供する病院
- (4) 1日250食を提供する寄宿舍
- (5) 1日500食を提供する24時間稼働の工場

165 経営管理のプロセスの5要素と、その内容の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 計画 —— 各人の業務分担の明確化
- (2) 組織化 —— 目標に向けた実施活動の指導
- (3) 指揮 —— 計画と実施の適合性の確認
- (4) 調整 —— 売り上げに基づく予算の策定
- (5) 統制 —— 経営結果の判定に基づく是正処置の実施

166 事業所給食の経営資源と、その具体的な活用の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 人的資源 —— 客単価を上げる。
- (2) 物的資源 —— 利用者の身体状況を把握する。
- (3) 資金的資源 —— 新人調理員に衛生知識を習得させる。
- (4) 情報資源 —— 高額な大型機器を配備する。
- (5) 時間資源 —— 利用者への対応スピードを上げる。

167 会社の社員食堂におけるマーケティング戦略と、その具体的な活動の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) マーケティングリサーチ —— 期間限定メニューの商品化計画
- (2) セグメンテーション —— 購入傾向分析による利用者集団の細分化
- (3) ポジショニング —— 社内メールによる減塩フェア開催の告知
- (4) マーチャンダイジング —— 社員の来店頻度調査
- (5) プロモーション —— 近隣飲食店とのサービスの差別化

168 昼食を提供する社員食堂における、現在の利用者集団のアセスメントに関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 身体活動レベルを、年齢階級別人数より把握した。
- (2) BMI を、入社時の身長・体重記録に基づき算出した。
- (3) 生活習慣を、配属部署の業務の活動強度より把握した。
- (4) 食事摂取状況を、朝食、夕食を含めて把握した。
- (5) 嗜好を、食品群別の食材購入金額から把握した。

169 K 総合病院の、18 歳以上の患者に対する一般食における給与栄養目標量に関する記述である。正しいのはどれか。1 つ選べ。

- (1) たんぱく質の摂取エネルギー比率は、20%E 以上 25%E 未満とする。
- (2) 飽和脂肪酸の摂取エネルギー比率は、7%E 以上とする。
- (3) 炭水化物の摂取エネルギー比率は、40%E 以上 50%E 未満とする。
- (4) 鉄は、男性の推奨量(RDA)とする。
- (5) 食塩相当量は、女性の目標量(DG)とする。

170 給食における栄養・食事計画の評価に関する記述である。正しいのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 検食簿から、調理中の重量変化を評価した。
- (2) 盛り付け誤差から、1 人当たりの提供量を評価した。
- (3) 盛り残した量から、集団の摂取量を評価した。
- (4) 栄養出納表から、一定期間の摂取量を評価した。
- (5) 嗜好調査から、利用者の栄養状態の変化を評価した。

171 給食で提供する米飯の品質管理について、生産・提供時の標準化に関する記述である。正しいのはどれか。2 つ選べ。

- (1) 米飯の品質基準は、炊き上がりの重量の倍率を用いる。
- (2) 作業指示書に、米の単価を記載する。
- (3) 炊飯調理の担当者は、特定の作業従事者とする。
- (4) 米の浸漬時間は、米の重量により決定する。
- (5) 1 人当たり提供量は、盛り付け作業による損失率を考慮する。

172 食材の在庫管理に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

- (1) 期首在庫量は、前月末の棚卸し量を用いる。
- (2) 品質が劣化した食品は、在庫金額に含める。
- (3) 純食材料費は、期間支払金額と期末在庫金額の差である。
- (4) 定期的に使用する貯蔵食品は、複数回分をまとめて購入できる。
- (5) 食品の保管庫への出し入れは、食材料費日計表により管理する。

173 給食施設の配食・配膳方式の特徴に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 中央配膳方式は、パントリー配膳方式(病棟配膳方式)より多くの作業従事者を必要とする。
- (2) パントリー配膳方式は、中央配膳方式より利用者とのコミュニケーションがとりやすい。
- (3) 対面カウンター配膳方式は、料理の温度管理が困難である。
- (4) 学校における食缶配食方式は、個々の児童の摂取量の把握が容易である。
- (5) 事業所における弁当配食方式は、適切な温度管理が容易である。

174 小松菜のお浸しの大量調理に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) カット野菜の使用は、下処理の時間が長くなる。
- (2) カット野菜の流水洗浄後の計量値は、検収時の計量値より減少する。
- (3) ゆで水に対する投入量が多いと、再沸騰までの時間が短くなる。
- (4) 真空冷却機による冷却後の計量値は、冷却前より増加する。
- (5) 調味料の重量は、冷却・水切り後の計量値をもとにする。

175 給食施設における調理作業の安全・衛生のための改善事項に関する記述である。

正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 照明器具を吊り下げ式にする。
- (2) 床面に100分の8の勾配をつける。
- (3) 回転釜をウォールマウント工法で設置する。
- (4) 排気フードにグリストラップを設置する。
- (5) 手洗い設備を手動式にする。

176 ゆでもやしの調理工程時に想定される危害とその対応の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 検取時の細菌汚染 ————— 検取重量の測定
- (2) 下処理時の品質劣化 ————— シンクで3回流水洗浄
- (3) 加熱調理時の異物混入 ————— 75℃ 1分間以上の加熱
- (4) 加熱後移し替え時の二次汚染 —— 床上50 cmでの作業
- (5) 冷却時の細菌増殖 ————— 30分以内に20℃以下への冷却

177 大量調理施設衛生管理マニュアルにおける施設設備の管理内容と行うべき頻度の組合せである。正しいのはどれか。1つ選べ。

正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 排水溝を含む床の清掃 ————— 週に1回
- (2) 手指の触れる場所の清掃 ————— 週に1回
- (3) 床面から1 m以上の内壁の清掃 —— 月に1回
- (4) ねずみ、昆虫の駆除 ————— 年に1回
- (5) 貯水槽の専門業者による清掃 —— 2年に1回

178 給食施設の食中毒発生時に、原因究明のため保健所へ提出する帳票である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 利用者の人員構成表
- (2) 嗜好調査結果
- (3) 栄養出納表
- (4) 調理工程表
- (5) 災害時対応マニュアル

179 給食施設において、災害時のために購入する備蓄食品である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 常温保存可能な食品
- (2) 1食分ずつの個別包装食品
- (3) 2年以上の保存期間の食品
- (4) 加熱不要の食品
- (5) 下処理不要のカット生野菜

180 調理従事者の初期教育訓練の内容である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 人事考課の方法
- (2) HACCPに基づく品温測定の方法
- (3) リーダーシップを発揮する方法
- (4) 給食施設の経営理念の立案方法
- (5) 部下の指導方法

次の文を読み「181」、「182」、「183」に答えよ。

K 内科クリニックに勤務する管理栄養士である。居宅療養管理指導を行っている。

患者は、84 歳、女性。約 30 年前に糖尿病を発症し、現在は 1,200 kcal の食事療法と毎食、食前に即効型インスリンの薬物療法で治療を続けている。糖尿病網膜症により視力はほとんどないために、87 歳の夫が食事を作って食べさせ、一緒に入浴するなど、日常生活のほとんどを介護している。

身長 147 cm、体重 52 kg、血圧 138/94 mmHg。空腹時血液検査値は、アルブミン 4.0 g/dL、血糖 118 mg/dL、HbA1c 7.1%、トリグリセリド 95 mg/dL、総コレステロール 175 mg/dL、LDL-コレステロール 105 mg/dL、HDL-コレステロール 48 mg/dL、尿素窒素 16 mg/dL、クレアチニン 0.7 mg/dL。

**181** 患者の栄養アセスメントの結果である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 脂質異常症にあてはまる。
- (2) 標準体重の範囲を超えている。
- (3) 低栄養状態である。
- (4) 糖尿病腎症が進展している。
- (5) 血糖のコントロールは良好である。

182 昨日の食事メモをもとにして、日常の食事内容をアセスメントした。ほぼ毎日これに近い食事を続けているという。管理栄養士が患者に最初にかける言葉である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

【食事メモ】

朝食	昼食	夕食
ごはん 100 g みそ汁 (白菜、人参、卵 1 個) トマト (1/2 個) バナナ (1/2 本) ヨーグルト 1 個	ごはん 100 g みそ汁 (白菜、人参) 納豆 1 パック 大根おろし (小鉢 1 杯)	ごはん 100 g 野菜炒め (ハム、ピーマン、玉葱) 煮しめ (大根、人参) ツナ缶 (1/4 缶)

- (1) 食塩摂取量が多めですね。
- (2) たんぱく質摂取量が少なめですね。
- (3) 簡単な料理の繰り返しですね。
- (4) 3食バランスよく摂取できていますね。

183 これまで夕食後 20 時ぐらいにお風呂に入っていた。最近、夫が 19 時からの野球中継を観るため、夕食前の 17 時にお風呂に入るようになり、風呂上りに低血糖になることがある、と患者から相談された。これに対するアドバイスである。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 低血糖を防ぐため、昼食の量を増やし、その分夕食の量を減らす。
- (2) 低血糖を防ぐため、朝食の果物を入浴前の補食に回す。
- (3) 低血糖を防ぐため、入浴の時間を短くする。
- (4) 夫にテレビ観戦を我慢してもらい、これまでと同じ時間に入浴してもらう。



次の文を読み「184」、「185」、「186」に答えよ。

K 総合病院に勤務する管理栄養士である。患者は、58 歳、男性。酒販店を自営している。慢性腎臓病(CKD)で近所のクリニックに通院して生活指導を受けていたが、本人は積極的に取り組んでいなかった。この度、腎機能が悪化した(ステージ4)ため当院に紹介された。

医師より、エネルギー 2,000 kcal、たんぱく質 40 g、カリウム 1,500 mg 以下、食塩 6 g 未満の栄養食事指導の依頼があった。本人と妻に日常の食事計画について説明を行い、患者と相談の結果、低たんぱく質ごはんを使用し、主菜の食材でたんぱく質摂取量が約 30 g となるように計画することにした。

**184** 患者は、朝食の主菜は卵 1 個(50 g)または木綿豆腐 1/3 丁(100 g)のどちらかにすると言う。これを受けて、昼食と夕食の主菜を合わせた目安量である。**最も適切な**のはどれか。1つ選べ。

- (1) 魚介類 30 g または肉類 30 g
- (2) 魚介類 45 g または肉類 45 g
- (3) 魚介類 30 g と肉類 30 g
- (4) 魚介類 60 g と肉類 60 g

**185** 指導が終わって、患者は「これなら簡単です。頑張ります。」と言って席を立った。しかし妻から、「本当は配達時にコンビニで、から揚げなどしっかり買い食いしています。私は知らないと思っているでしょうけど。」と耳元でささやかれた。その後の患者への声かけである。**最も適切な**のはどれか。1つ選べ。

- (1) 今日説明した肉と魚の量を守って、外で買い食いをしないでくださいね。
- (2) 外で食べられたものも、忘れずに奥様に報告してくださいね。
- (3) コンビニで買っておられるから揚げは、たんぱく質が多いですよ。
- (4) 今日説明したことを守ると体調が良くなるでしょうから、頑張ってくださいね。

186 約1か月後、2回目の栄養食事指導を行った。提出された食事記録から、ほぼ計画通りに食べられているが、エネルギー摂取量が不足気味であると判断された。面接の中で、患者から「仕事の休憩時にはどんな飲み物を飲むとよいか。」と質問があった。この回答として勧める飲み物である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) トマトジュース
- (2) みかん 20% 果汁入り飲料
- (3) 缶コーヒー(乳成分入り、加糖)
- (4) 緑茶

次の文を読み「187」、「188」に答えよ。

K 事業所に勤務する管理栄養士である。特定健康診査の結果により、A さんに特定保健指導を始めることとなった。48 歳、女性。BMI 26.0 kg/m<sup>2</sup>、腹囲 87.0 cm、血圧 126/80 mmHg。空腹時血液検査値は、血糖 120 mg/dL、トリグリセリド 160 mg/dL、尿酸 6.9 mg/dL。服薬なし。喫煙習慣あり。缶ビール 1 本(350 ml)を毎日飲んでいる。保健指導レベルは、積極的支援レベルとなった。

187 A さんの初回面接を行い、食習慣の行動目標を設定することになった。最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 漬物は 2 日に 1 回に減らす。
- (2) 速く食べることをやめ、毎食 20 分以上かける。
- (3) 毎朝果物を食べるようにする。
- (4) 調理に使う脂質の種類を見直す。

188 Aさんの支援を続けた結果、6か月後には、BMIが $25.0 \text{ kg/m}^2$ 、腹囲85.0 cmに改善した。血圧120/80 mmHg、空腹時血糖108 mg/dL。喫煙・飲酒習慣は変化なし。Aさんに対する6か月後の指導内容である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 現在の生活習慣の継続を勧める。
- (2) 禁酒を勧める。
- (3) 禁煙を勧める。
- (4) 医療機関への受診を勧める。

次の文を読み「189」、「190」に答えよ。

Kクリニックに勤務する管理栄養士である。特定保健指導を担当している。

対象者は41歳、男性。今年受けた特定健康診査で、積極的支援レベルとなり、Kクリニックに特定保健指導を受けに来た。

身長170 cm、体重81 kg、BMI 28.0 kg/m<sup>2</sup>、腹囲100 cm、血圧146/94 mmHg。空腹時血液検査値は、トリグリセリド150 mg/dL、血糖110 mg/dL。服薬なし。喫煙習慣なし。

**189** 保健指導の途中で、男性が研究結果(右図)をもとにした広告を見せ、「トクホ(特定保健用食品)Aは、脂肪の吸収を抑えると謳っているから、これを飲めば痩せますよね。」と質問した。その回答である。**最も適切な**のはどれか。1つ選べ。

- (1) トクホと言っても、これを飲めば痩せるという食品はありません。減量はそんな簡単にはできませんよ。
- (2) この結果は、食後の血清中性脂肪の変化を見ているものなので、減量効果があるかどうか、わかりませんね。
- (3) この研究の対象者は、あなたと年代も空腹時の中性脂肪の値も近いから、減量効果が期待できるかもしれないですね。
- (4) 食後の中性脂肪の吸収を抑えると減量するという話も聞くので、可能性はありますね。

**190** 男性に、より適切な助言をするために、この広告のもとになっている研究論文を見て管理栄養士が確認すべき事項である。**最も適切な**のはどれか。1つ選べ。

- (1) 研究対象者の男女の比率が方法に書かれているか。
- (2) 負荷食の食べ方の指示が方法に書かれているか。
- (3) 負荷食の栄養素構成の妥当性を考察しているか。
- (4) 中性脂肪に統計的有意差があることの、健康への影響を考察しているか。

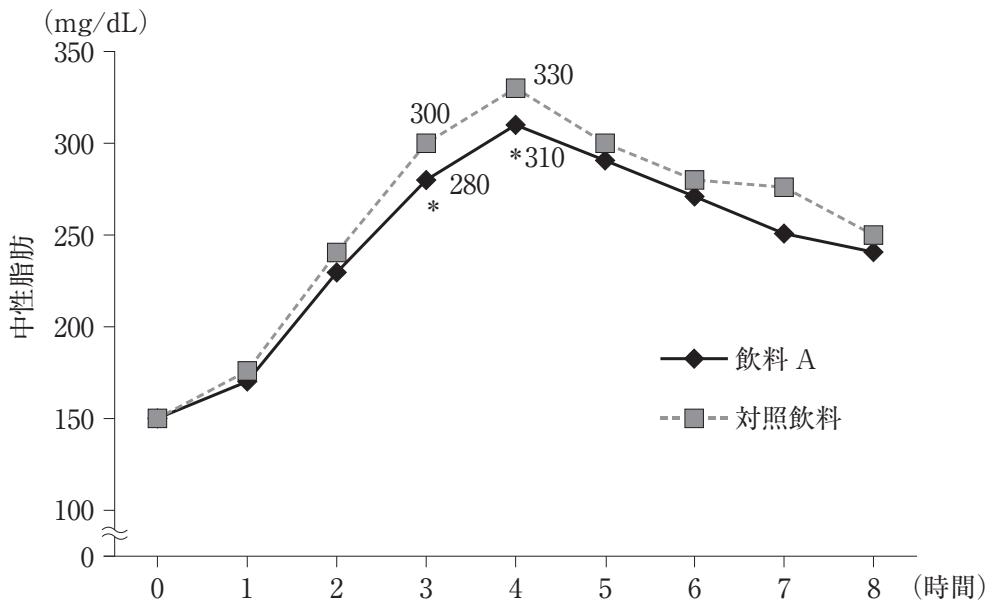


図 負荷食後の血清中性脂肪値の経時変化

\* $p < 0.05$  対照飲料と比較して有意差あり、値は平均値  
 対象は中性脂肪がやや高めの健常成人男女 80 名 平均年齢 37 歳  
 ランダム化比較試験を二重盲検法により実施  
 両群に同じ負荷食と飲料を同時に提供

次の文を読み「191」、「192」に答えよ。

K市の健康増進課に勤務する管理栄養士である。K市では高血圧の有病率が全国より高いため、中高年で正常高値血圧の者を対象とした栄養教室(月1回、通年)を企画した。特定健康診査の際に収縮期血圧が130～139 mmHgであった者に周知し、参加希望を募った。教室参加者は40名となった。対照群を設けることができず、教室の評価は前後比較で行うことになった。教室終了時の事後調査に協力が得られた者は22名であった。

191 食塩摂取量について、対象者の負担が少なく、かつ精度の高い方法で測定した。

最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 連続した普段の日の2日間の写真法による食事記録
- (2) 普段の1日の目安量法による食事記録
- (3) 普段の日の翌日1回の随時尿による推定
- (4) 塩蔵食品、汁物、麺類の摂取頻度の調査

192 食塩摂取量を教室の前後で比較したところ、統計的に有意な減少が認められた。

この結果の解釈である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 統計的に有意な減少があったため、教室の減塩効果があった。
- (2) 対照群を設定していないため、教室の減塩効果があったとはいえない。
- (3) 性別を調整していないため、教室の減塩効果があったとはいえない。
- (4) 事後調査の人数が少ないため、教室前後の変化を過小評価している。

次の文を読み「193」、「194」、「195」に答えよ。

K 学校給食共同調理場に勤務する管理栄養士である。給食は直営で運営されている。検便日は原則火曜と決められており、直近では2月6日火曜日に実施した。

**193** 調理従事者の次回の検便予定日である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 2月20日火曜日
- (2) 2月27日火曜日
- (3) 3月6日火曜日
- (4) 4月3日火曜日

**194** 2月6日の検便結果で、調理従事者 A からノロウイルスの陽性反応がでた。A は無症状であり、家族にも下痢・嘔吐の症状を示す者はいない。A に対して、管理栄養士が最初にとるべき対応である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 医療機関を受診させる。
- (2) 調理作業の担当から外す。
- (3) 食器洗浄作業を担当させる。
- (4) 検便の再検査を実施する。

**195** このことをきっかけに、調理従事者全員に実施すべき食中毒予防のための衛生教育である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 調理作業中のマスク着用の重要性
- (2) 日常生活のうがい実施の重要性
- (3) 日常生活の手洗いの重要性
- (4) 食中毒発生時の対応の重要性



次の文を読み「196」、「197」に答えよ。

K 県の健康増進課に勤める管理栄養士である。K 県の健康増進プランの担当をしている。K 県は全国の中で、脳血管疾患の SMR(標準化死亡比)が高く、高血圧の有病率が高い。食塩摂取量も全国平均より多く、その供給源は、1 位調味料、2 位魚介加工品、3 位パンである。これらの課題解決に向けて、地域住民組織、地元企業、自治会などで構成される対策委員会が組織されている。表は、K 県北部地域の人口と脳血管疾患 SMR である。

表 K 県北部地域の人口と脳血管疾患 SMR

地域別	人口(人)	SMR
地域 1	210,000	105
地域 2	200,000	120
地域 3	50,000	130
地域 4	10,000	150
県全域	1,500,000	100

※県全域の脳血管疾患死亡率は人口 1 万対 10 である

196 県全体の脳血管疾患死亡率低下を目標に対策を進めることになった。課題の重要性と県全体への影響を考慮して重点支援地域を決めた。最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 地域 1
- (2) 地域 2
- (3) 地域 3
- (4) 地域 4

197 重点支援地域における脳血管疾患予防対策を計画した。効果が大きく、実現可能性を考慮した栄養・食生活分野の取組である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 脳血管疾患に関する啓発パンフレットの自治会による全戸配布
- (2) 県の健康増進課ホームページにおける減塩レシピの紹介
- (3) 地元スーパーや食料品店と連携した減塩商品の販売促進
- (4) 地域ボランティアの戸別訪問による、みそ汁の塩分濃度の測定と指導

次の文を読み「198」、「199」、「200」に答えよ。

K市保健センターに勤務する管理栄養士である。K市は、都心から通勤1時間圏内という利便性から、近年人口が増えている。2年前から5年計画で、「18歳以上の1日当たりの野菜摂取量の平均値290gを350g以上にする」を目標とした事業を行っている。3年目に入るにあたり、事業の見直し・改善(Act)を行っている。表1は、性・年齢別野菜摂取量の間接評価の結果であり、表2は、実施目標に対する昨年度の評価の一部である。

表1 18歳以上の性・年齢別野菜摂取量の変化

	人口構成比 (%)	平均野菜摂取量(g)					
		全体		男性		女性	
		ベースライン	中間評価	ベースライン	中間評価	ベースライン	中間評価
全体	100	290	290	280	280	300	300
18～29歳	10	240	250	230	240	250	260
30～49歳	45	260	260	240	240	280	280
50～69歳	25	320	300	310	290	330	310
70歳以上	20	340	350	340	350	340	350

※人口構成比は、18歳以上人口に対して占める割合である

表2 実施目標に対する昨年度の評価

	実施目標	評価
実施目標1	野菜塾の開催 (平日午後開催) 4回シリーズ/年 募集人数 30人/年	募集人数を上回る応募があり、9割の参加者が4回継続して参加した。参加者(平均年齢72歳)の満足度も高かった。
実施目標2	野菜祭の実施 (日曜日、市の公園で開催) 1日/年 参加人数 3,000人/回	目標参加数を超える人が集まった。ファミリー層の参加も多かった。参加店舗や農家の満足度も高かった。

198 今後、野菜摂取量の目標達成に向けて、重点的に取り組む対象とその理由である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 18～29歳男女。男女とも増加したが、未だ摂取量が最も少ないため。
- (2) 30～49歳男女。人口も多く、男女とも変化がみられていないため。
- (3) 50～69歳男女。ベースライン値より、男女とも摂取量が減少しているため。
- (4) 70歳以上男女。目標の350gを維持させるため。

199 野菜摂取量の目標達成のための実施目標1(表2)の見直し・改善(Act)の意見である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 参加者の満足度も高いので、同じ内容で募集人数を増やす。
- (2) これまでの参加者が参加しても内容が重複しないよう、内容を一新する。
- (3) 修了者に、推進員として学んだことを地域に広めてもらう。
- (4) さらに深く学べるよう、8回シリーズにする。

200 野菜摂取量の目標達成のための実施目標2(表2)の見直し・改善(Act)で提案された新たな企画である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 子どもが楽しめる野菜クイズなどのブースの設置
- (2) 高齢者も参加しやすいよう、休憩室の設置
- (3) さらに人を集めるため、芸能人との野菜をテーマとした対談の実施
- (4) 市内商店街で野菜を購入する際に使えるポイントカードの配布

